

## Microchip 社、メーカーのサイバーセキュリティ規制準拠を支援する Trust Platform のセキュリティサービスを拡充

工場出荷時またはフィールドでプロビジョニングされるセキュア認証 IC と、スケーラブルな FOTA および暗号鍵管理サービスを一体化して産業および車載システム向けに提供する TA101 TrustFLEX と TA101 TrustMANAGER

2026年3月16日[NASDAQ: MCHP] –世界中でサイバーセキュリティ規制が強化される中、メーカーは規制に準拠するため、製品の初期段階からセキュリティを組み込む必要があります。欧州 CRA(サイバーレジリエンス法)、産業および車載サイバーセキュリティ規格等の新たな要件に開発者が対応できるよう、Microchip Technology Incorporated(日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 櫛晴彦 以下 Microchip 社)は本日、TA101 TrustFLEX セキュア認証 IC(集積回路)と Kudelski Labs 社の keySTREAM®サービスを利用した TA101 TrustMANAGER を [Trust Platform](#) に追加した事を発表しました。

CRA の対象となる製品や、SDV(ソフトウェア定義型自動車)アーキテクチャを構築する開発者向けに設計された TA101 Trust Platform デバイスは、複数の導入モデルをサポートします。暗号鍵やファームウェアを大規模かつセキュアに管理できるクラウドインフラストラクチャを既にお持ちの企業向けに、同プラットフォームは工場ですべて事前設定済みの TrustFLEX セキュア認証 IC を統合します。一方、そのようなインフラストラクチャを持たない企業向けには、TrustMANAGER プラットフォームがクラウドベースの暗号鍵ライフサイクル管理および FOTA(firmware-over-the-air)アップデートサービスを提供します。この統合されたアプローチにより、お客様は実装の複雑さを大幅に軽減しながら、厳しいセキュリティ要件に対応する方法を選択できるようになります。

産業用アプリケーション向けには、Trust Platform は PKI ベースの認証、セキュアな認証済み通信、一元化されたセキュリティ、ライフサイクル管理、認証済みファームウェアアップデートによって、IEC(国際電気標準会議)62443 規格や CRA への準拠を支援します。

さらに、Microchip 社の工場内またはフィールドでのプロビジョニングサービスを利用する事で、適合性評価や技術文書の作成を効率化できます。

Microchip 社 secure computing group 担当副社長の Nuri Dagdeviren は次のように述べています。「セキュリティ要件は急速に拡大しており、暗号鍵管理とセキュアなアップデートを実装する際の複雑さは、開発者にとって大きな課題となっています。Microchip 社は、セキュリティはイノベーションを停滞させるものではなく、加速させるものだ」と確信しています。Microchip 社の Trust Platform はセキュリティのライフサイクルを簡素化し、統合を容易にする事で、お客様が自信を持って製品をより早く市場に投入できるよう支援します」

TA101 TrustFLEX (TA101-TFLXTLS) IC は、一般的なセキュリティのユースケース向けに工場ですべて事前設定されており、暗号構成を一から設計する事なく、迅速なハードウェアベースの認証を可能にします。このア

Microchip 社、メーカーのサイバーセキュリティ規制準拠を支援する Trust Platform のセキュリティサービスを拡充

2-2-2-2

アプローチは、手動で設定するセキュリティ IC と比較して、開発時間の短縮、文書作成の手間の削減、セキュリティリスクの低減を目的として設計されています。鍵のセキュアなプロビジョニングは、コモンクライテリアに準拠した Microchip 社の認証済み工場で行われます。

TA101 TrustMANAGER (TA101-TMNGTLS)は、製品のライフサイクル全体を通じて暗号鍵のリモートでの構成と管理を可能にします。Kudelski 社の keySTREAM SaaS (Software-as-a-Service)プラットフォームと統合された TrustMANAGER は、セキュアなフィールドでのプロビジョニング、監視、鍵失効、コード署名、FOTA アップデートをサポートします。車載アプリケーションにおいて、TA101-TMNGTLS は SDV(ソフトウェア定義型自動車)アーキテクチャをサポートします。これは、認証済みのソフトウェアとコマンドのみが ECU(電子制御ユニット)で実行される事を確認するのに役立つ、スケーラブルでセキュアな FOTA と鍵管理を提供するように設計されているためです。サイバーセキュリティリスクを軽減するための制御を提供する事によって、ISO(国際標準化機構)/SAE(自動車技術者協会)21434 規格および UNECE(国連欧州経済委員会)WP.29 車載サイバーセキュリティ規制への準拠をサポートします。

TA101-TFLXTLS と TA101-TMNGTLS は、製造から導入、フィールドでの運用まで、継続的なハードウェアベースのチェーンオブトラストを確立するように設計されており、産業および車載市場全体でお客様がコンプライアンス対応製品の開発を加速できるよう支援します。Microchip 社の包括的な[セキュリティプラットフォームとサービス](#)の詳細はウェブサイトをご覧ください。

### 開発ツール

TA101-TFLXTLS と TA101-TMNGTLS は MPLAB® X IDE(統合開発環境)と互換性があり、Microchip 社の[CryptoAuth PRO 開発ボード \(EV89U05A\)](#)および [CryptoAuthLib](#) ソフトウェアライブラリでサポートされています。Microchip 社の [TPDS \(Trust Platform Design Suite\)](#)は、トレーニング、プロトタイプングツール、セキュアなプロビジョニングへのアクセスを提供する事で、セキュリティソリューションをスムーズに導入できるようにします。

### 価格と在庫/供給状況

TA101 TrustFLEX と TA101 TrustMANAGER は現在、Microchip 社のアーリーアダプタプログラムで提供中です。詳細は [Microchip 社または正規代理店](#)にお問い合わせください。

### リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください。掲載に許可は不要です。

- アプリケーション画像: <https://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/55125858892/sizes/o/>
- TrustFLEX または TrustMANAGER を利用したプロビジョニングに関するビデオは YouTube でご覧頂けます (<https://www.microchip.com/en-us/about/media-center/videos/gvXCbc-w7Xw>)。掲載に許可は不要です。

### Microchip Technology 社について:

Microchip 社、メーカーのサイバーセキュリティ規制準拠を支援する Trust Platform のセキュリティサービスを拡充

3-3-3-3

Microchip 社は、幅広い半導体製品を提供する半導体サプライヤーであり、新しい技術を市場投入する際の重要な課題を解決するトータルシステムソリューションを通じて、革新的な設計をより簡単に実現する事に尽力しています。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、コンセプトの創出から完成までの設計プロセス全体にわたってお客様をサポートします。Microchip 社は本社をアリゾナ州 Chandler に構え、産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で優れた技術サポートとソリューションを提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト([www.microchip.com](http://www.microchip.com))をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴ、MPLAB は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。

**Helen Tang (Microchip 社):**

(メール: [Helen.Tang@microchip.com](mailto:Helen.Tang@microchip.com))

**松田、仙場 (共同 PR):**

(メール: [mchp-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:mchp-pr@kyodo-pr.co.jp))

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 松田もしくは仙場まで電話(03) 6260 4863 またはメール [mchp-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:mchp-pr@kyodo-pr.co.jp) でお問い合わせください。